

埼玉県における孤独・孤立対策の取組について

埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム立ち上げまでの経緯

令和3年度

12月28日 国の孤独・孤立対策推進会議において「孤独・孤立対策の重点計画」決定

2月15日 庁内の推進体制「孤独・孤立対策推進会議」を設置



官民連携プラットフォーム設置を決定

令和4年度

10月24日 「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム検討委員会」を設置

➤ 学識経験者や各分野のNPO、企業、社協、市町など19団体の意見を聞きながらプラットフォームの在り方を検討

1月～2月 「埼玉県人々のつながりに関する基礎調査」を実施

- 住基台帳無作為抽出による県民1,500人に対するアンケート（回答数797件、回答率53.1%）
- 孤独感が「しばしばある・常にある」と回答した人は全体の4.2%
- 国調査と同じく、20～40代の現役世代の孤独感が高い傾向

1月 ポータルサイト開設

2月 9日 「埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」設立

「市町村トップセミナー」及び「プラットフォームキックオフイベント」を開催

- トップセミナーでは、有識者から孤独・孤立対策における市町村の重要性を講演いただき首長等の意識を醸成
- キックオフイベントでは、トークセッションでNPO、企業、社協、市町村などの関係機関の連携が重要であることを発信

埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームについて

➤ 令和5年2月9日設置

(計 1 6 0 団体 : 令和7年3月31日時点)

プラットフォームの構成

【会員】行政機関 52団体

構成 ■ 県、県内市町村。
→孤独・孤立対策と予防に向け、包括的に取り組む。

【会員】NPO等 73団体、社協 24団体

構成 ■ NPO等、県社協、市町村社協。
→団体同士がつながり、活動を広げるきっかけに。

埼玉県
孤独・孤立対策
官民連携
プラットフォーム

【会員】業界団体、民間企業等 11団体

構成 ■ 経済団体、民間企業等。
→事業を通じ、資金や活動場所、就労への協力等を行う。

運営協議会

構成 ■ 学識経験者、地域活動実践者等、多分野で
構成。→県PFの取組の検証を行う。

プラットフォームの目的

■連携の基盤

- ・分野、種別、地域などを超え、団体が広くつながる
- ・既存の活動や事業に「孤独・孤立」の横串を通し、取組みの裾野を拡大
- ・対等な立場でフラットに連携

など

■情報の発信

- ・「困ったときに支援を求めるのは良いこと」を社会に発信し、声を上げやすい社会づくりを目指す（スティグマの解消）
- ・会員の活動や居場所などの情報を発信し、当事者の支援につなげる など

■会員の活動を支援

- ・研修や地域別ワークショップの開催
- ・先進的取組、好事例の共有
- ・各種支援、助成等の情報提供

など

【情報の発信】県ホームページへの情報掲載

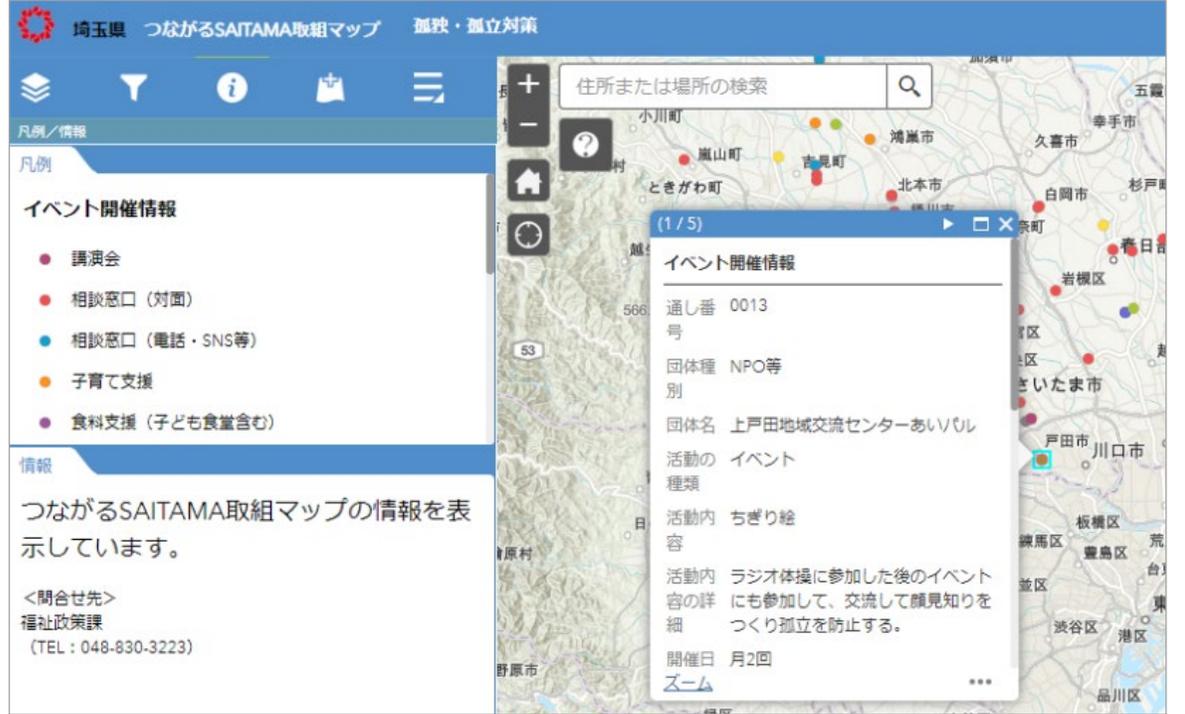
令和4年度 ポータルサイトの開設

- 時期** ➤ 令和5年1月公開
- 内容**
 - 「ひとりじゃない」「声を聞かせて」のメッセージを発信
 - 相談窓口の一覧を掲載
 - ・ ライフステージに応じた相談窓口
 - ・ 個人の生活環境・悩みに応じた相談窓口



令和5年度 デジタルマップの活用

- 目的**
 - プラットフォーム会員の取組の周知
 - 孤独・孤立状態にある方への取組の周知と参加の促進
- 時期** ➤ 令和6年1月 運用開始
- 内容** ➤ 会員の取組のデジタルマップ化



【情報の発信】令和6年度 普及啓発用Web広告



時期 ▶ 令和6年11月30日（土）～12月28日（土）

媒体 ▶ YouTube広告で配信

- 内容**
- ▶ 20～40代の現役世代を対象
 - ▶ 視聴回数30万回を達成
 - ▶ 「声を上げることはよいこと」のメッセージを発信
 - ▶ 孤独・孤立対策ポータルサイトやプラットフォーム会員の取組を紹介
 - ▶ 視聴傾向を分析して今後の施策検討に活用



【情報の発信・会員の活動支援】令和6年度 メタバース空間での孤独・孤立対策イベント

つながる SAITAMA フェスタ

in メタバース空間『バーチャル埼玉』

12.20 FRI 金 21 SAT 土



※画像はイメージです

概要

- メタバース空間「バーチャル埼玉」で開催した孤独・孤立を感じる若者を主な対象にしたイベント

時期

- 令和6年12月20日（金）、21日（土）

内容

- プラットフォーム会員による相談会・交流会
・不登校の経験を語る会、子育て講座
- プログラムの上映
・つながりサポーター養成講座、
つながるSAITAMA大賞表彰式の録画上映
- 取組の展示
・プラットフォーム会員や庁内関係課の取組発信

相談会・交流会

プログラムの上映

取組の展示



【情報の発信・会員の活動支援】 令和6年度 好事例の収集と表彰

好事例の収集

時期 ▶ 令和6年7月～10月

- 内容**
- ▶ NPO、民間企業・団体、行政等が連携して孤独・孤立対策に取り組んでいる好事例を収集
 - ▶ 「子育て」「ひきこもり」「まちづくり」など多様な分野から21事例が推薦



「つながるSAITAMA大賞」の表彰

時期 ▶ 令和6年12月15日（日）

- 内容**
- ▶ 好事例を選考委員会で審査
 - ▶ 大賞1団体 優秀賞2団体を決定し、知事から表彰
 - ▶ 表彰式の様子を「つながるSAITAMAフェスタ」で上映
 - ▶ 好事例の横展開により、つながりが実感できる地域づくりを促進

- 大賞 特定非営利活動法人 新座子育てネットワーク
取組名：子育ての孤独・孤立を防ぐ「なかまほいく」
- 優秀賞 株式会社 埼玉りそな銀行
取組名：りそなYOUTH BASE
- 優秀賞 ムーミンの会
取組名：若者の就労応援と居場所づくり

【会員の活動支援】意見交換会

令和5年度

日時・参加者 令和5年7月20日（木）・44団体（対面30名及びオンライン41名）

若者

- 内容**
- 【講演】「若者のつながり・居場所づくり」
講師：認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ 理事長、
東京大学特任教授、社会活動家 湯浅 誠 氏
 - 【グループワーク】「若者が参加しやすい居場所づくり」

日時・参加者 令和5年11月29日（水）・25団体（対面12名及びオンライン24名）

高齢者

- 内容**
- 【講演①】「つながりで健康づくり」 講師：東京都健康長寿医療センター 村山 洋史 氏
【講演②】「最長寿香港と高齢者雇用の事例」 講師：香港在住ジャーナリスト 甲斐 美也子 氏
 - 【グループワーク】「高齢者の社会参加再構築」

令和6年度

日時・参加者 令和6年9月10日（火）・25団体（オンライン46名）

妊産婦・子育て期

- 内容**
- 【講演】「妊産婦や乳幼児の子育て期の孤独・孤立」
講師：NPO法人ReMind 代表理事 河合 麻美 氏、理事 星 擁子 氏
 - 【グループワーク】「妊産婦、乳幼児の子育て期の方を支援につなげるための手法」
「妊産婦、乳幼児の子育て期の居場所づくりで、行政・NPO・企業・自分たちに
できることは？」

【理解促進】 孤独・孤立対策について理解を深め、取組・活動を促す研修・講座

令和5年度

日時・参加者 令和6年1月9日（金）・73名（市町村47、社協14、NPO等12）

- 内容**
- 1 【講義】 「孤独・孤立対策推進法について」
講師：内閣官房孤独・孤立対策担当室 参事官補佐 青野 恵里子 氏
 - 2 【講義・グループワーク】 「地方版官民連携プラットフォームを作るときのポイント」
講師：特定非営利活動法人 協力アカデミー 代表 松原 明 氏

令和6年度

日時・参加者 令和7年2月5日（水）・74名（県・市町村36、社協8、NPO等30）

内容 「つながりサポーター養成講座」
講師：一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 執行理事 清水 達也 氏

- 埼玉県（オンライン）と東松山市（対面）の合同開催
- アンケート結果
 - ・孤独・孤立の問題について興味・関心が高まりましたか？
【非常に高まった・どちらかとういとう高まった】94%
 - ・周囲に悩みや困りごとを抱えている人がいたら、できる範囲でサポートしようと思いますか？
【そう思う・ややそう思う】100%



現状と課題

- ✓ **孤独・孤立の状況は多種多様。予防から個別支援まで、福祉の枠にとらわれない幅広い取組が必要**
 - ・「ひきこもり支援」などは具体的で分かりやすいが、孤独・孤立対策のイメージが広がらない。
 - ・幅広い取組を横並びにすると、孤独・孤立対策のイメージがぼやけてしまう。
 - ・様々な分野の施策が、孤独・孤立対策に紐づいた制度設計となると連携が進みやすい。
．．．．． 県民、企業、関係機関の理解促進の難しさ

- ✓ **各自治体が「孤独・孤立対策」で企業にアプローチしても響きにくい**
 - ・「こどもの居場所づくり」のように、具体的で明るさが感じられる取組に企業の支援が偏りがち。
 - ・SDGsのように、国の働きかけや大企業の取組が目に見えると、地域の中小企業も追随しやすい。
 - ・好事例を収集し、企業への周知を図っていく。
．．．．． 企業とのマッチングの難しさ

- ✓ **県と市町村がお互いの役割分担について共通認識を持つことが必要**
 - ・孤独・孤立対策推進法では、県と市町村の役割を分けていない。
 - ・自ら積極的に孤独・孤立対策（プラットフォームや地域協議会の設置等）に取り組む市町村が少ない。
 - ・市町村の意向を把握し、意向に沿った支援を検討していく。
．．．．． 市町村との役割分担の難しさ

ご清聴ありがとうございました

